

記者発表資料



もっと詳しく“道の駅”を知ろう！パネル展 ～道の駅「保田小学校」にて開催～

国土交通省では、「道の駅」を経済の好循環を地方に行き渡らせる成長戦略の強力なツールと位置付けるとともに、地方創生に資する小さな拠点の形成を目指した取組みを支援しています。

また、「道の駅」と大学との連携により、観光振興や地域づくりを学ぶ学生の人材育成や、若者との交流による「道の駅」の新たな価値を創造する取組みを進めています。

千葉国道事務所では、このような「道の駅」の取組について、広く一般の方にご理解いただくため、以下のとおりパネル展を開催します。

- ◆開催場所 道の駅「保田小学校」
※道の駅「保田小学校」は平成27年12月11日にオープンします。詳細については、別紙をご覧ください。
- ◆開催期間 平成27年12月11日（金）
～平成27年12月16日（水）
- ◆開催時間 9：00 ～ 18：00
（11日（金）は、10時より開催）

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所
電話 043-287-0311（代表）
副所長 宇都 優二 計画課長 横田 雄二郎

道の駅「保田小学校」案内図

【道の駅「保田小学校」 所在地】

千葉県安房郡鋸南町保田724番地

【道の駅「保田小学校」 交通案内】

富津館山道路鋸南保田ICより、主要地方道鴨川保田線を木更津方面へ約0.3km

【広域図】



【詳細図】



【展示パネルの一例】

「道の駅」と大学との連携

○ 「道の駅」における大学との連携、受入体制を整備し、若者の就労体験や交流の場として活用。
○ 地域の魅力が集まる「道の駅」と、観光学等を学ぶ地域外の若者が交流することで、新たな価値の創造を図る。

実施イメージ

大学（観光学部等） ↔ 学生 ↔ 「道の駅」

指導・助言 / 相談 / 若者の視点・スキル等の活用 / 就業体験の場の提供 / 田舎暮らし・地域との交流

※全国「道の駅」連絡会で双方のニーズをマッチング

関東のこれまでの実施例

連携企画型：年間を通じたゼミ活動等として実施

道の駅「はが」(栃木県芳賀郡芳賀町)
・文星芸術大学の美術部の学生が、道の駅「はが」の西側でおこなわれる花火大会のポスターを作成

道の駅「みかも」(栃木県栃木市藤岡町)
・帝京大学の学生が、「道の駅」での職場体験や、来場者へのアンケート調査をおこない、地産物をつかったジェラートを提案。

ポスター作成の打合せ状況 / 作成したポスターを駅長へお渡し / 野菜直売所での職場体験状況 / アンケート調査の状況

の機能

○休憩機能 24時間無料で利用できる駐車場・トイレ

駐車場 / トイレ

「道の駅」の基本コンセプト
地域とともにつくる個性豊かなにぎわいの場

○地域連携機能
文化共用施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設

緊急医療情報などを提供

情報発信

休憩機能
情報発信機能
地域連携機能

地域振興

南房総から「廃校再生」に新たな提案、地方と都市の交流を育む拠点が誕生します。



平成27年12月11日（金）10時 【いよいよ開校、グランドオープン】

千葉県内26番目の「道の駅」として登録され、国内でも先駆的な道の駅のモデルとして認定されました。

（平成27年1月・重点道の駅候補選定）

名称は斬新的にも小学校名をそのまま使用、周辺の里山環境と調和したランドスケープも持ち合わせ、交流客・地域住民にとって、魅力的な空間を演出する施設です。



施設概要	駐車場	乗用車104台、大型車5台、身障者用2台 合計111台
	トイレ	24時間対応、男性用(小9、大4)、女性用(9)、身障者用1
	附帯施設	授乳室、おむつ替え3台、オストメイト
	まちのコンシェルジュ	道路情報、観光情報のみならず、将来的には遊休農地、移住定住、体験など幅広い地域情報を提供する情報ラウンジ
	里山市場 きよなん楽市	保田小学校の旧体育館を活用した直売所 花卉、野菜、果実、農・水産物、特産品販売を行う
	飲食/物販テナント	鋸南町の郷土料理、家庭料理、里山、里海をモチーフにした特徴的な料理を提供する飲食/物販店
	学びの宿	旧校舎棟の2階が教室のイメージを残した簡易宿泊施設 個室10室(各室ベット4台)、大部屋2室(収容人数各15名)
	里の小湯	トイレ棟2階は温浴施設
	まちの縁側	旧校舎棟の2階がまちの縁側で、南房総の温暖な気候が楽しめる半戸外の縁側のような空間です。1階部分はテナントや公共施設の賑わいが里の原つばまであふれだす開放的な通路です。まちの縁側は宿泊者が交流するリビングやイベントブースとしても利用できます。
里の原つば	旧校舎棟の前面から駐車場までの校庭部分は、鋸南町の花々や野草を中心とした「原つば」。子供たちが走り回り、利用者が南房総の自然に触れ合える里山の原つばです。	



里山市場 きよなん楽市(旧体育館)



学びの宿(旧校舎棟2F)



まちの縁側(旧校舎棟2F)



里の小湯(新設)



里の原つば(旧運動場)



【お問い合わせ】鋸南町総務企画課企画財政室
〒299-2192千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
TEL 0470-55-4801 FAX 0470-55-1342
E-mail kikakuzaisei@town.kyonan.chiba.jp